

安佐医師会サーベイランス週報 第17・18週 平成30年4月23日(月)～平成30年5月6日(日)

地区	祇園	安古市	沼田	佐東	可部	高陽	安佐	白木	安佐市民病院	合計	傾向	コメント
定点医療機関数	4定点	5定点	2定点	2定点	4定点	5定点	2定点	1定点	1定点	26定点		
対象人口	75,115名	83,974名	38,432名	43,294名	57,093名	63,914名	19,542名	8,518名		389,882名		
定点数当り人口	18,779名	16,795名	19,216名	21,647名	14,273名	12,783名	9,771名	8,518名				
1 RSウイルス感染症	2	1				1			1	5	↑	<p>【第17・18週安佐圏域での各種感染症の動向】 ★17・18週合計(8日間)の集計データになっています…</p> <p>1. RSウイルス感染症:4→5件 (17・18週合計以下同じ)</p> <p>2. 咽頭結膜熱:5→13件 多い</p> <p>3. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎:26→39件</p> <p>4. 感染性胃腸炎:176→267件 増加 Yこどもクリニック 16件うちロタ8件 ノロ2件 K医院 24件うちロタ6件 Dクリニック 16件うちロタ3件 T小児科クリニック 4件うちロタ1件</p> <p>12. インフルエンザ:A型 8→19件 増加 B型 1→1件</p> <p>14. 流行性耳下腺炎:4→19件 増加</p> <p>22. その他:ヒトメタニューモ1件…K医院 1件</p> <p><安佐地区感染性胃腸炎の推移> …グラフは17週・18週、週ごとに表示</p> <p>・例年にないパターンで推移しています ・ロタの報告多い:広島市では近年で最も報告数多い</p> <p><広島県インフルの流行の推移></p> <p>・4月末17週高陽にてA型10件報告あり。 ・南半球は、北半球の反対で7月ごろに大きな流行をします。 ・熱帯地方は、年中患者の報告がありますが、大きな流行はありません…</p> <p>【沖縄では麻疹が流行、また広島でも風疹患者が報告されています！】 発疹をみたら→蚊・ダニ媒介感染、EB、麻疹、風疹、リンゴ病、エコー、エンテロ、アデノ、溶連菌、突発性発疹などを念頭に置きましょう！</p>
2 咽頭結膜熱	2	1	1			9				13	↑	
3 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		9	1	3	7	16			3	39	↑	
4 感染性胃腸炎	63	34	36	10	58	51	9	4	2	267	↑	
5 水痘												
6 手足口病	1									1	↑	
7 伝染性紅斑												
8 突発性発しん	1	4							2	7	↑	
9 百日せき												
10 ヘルパンギーナ						4				4	↑	
11 流行性耳下腺炎	6	3					1			10	↑	
12-Aインフルエンザ(A型)		3	1	1	4	10				19	↑	
12-Bインフルエンザ(B型)	1									1	→	
13 急性出血性結膜炎												
14 流行性角結膜炎		17		1	1					19	↑	
15 麻疹												
16 風しん												
17 MCLS(川崎病)												
18 髄膜炎(細菌性)												
19 髄膜炎(無菌性)												
20 マイコプラズマ肺炎												
21 クラミジア肺炎												
22 その他						1				1	↓	
合計	76	72	39	15	75	90	9	4	6	386		

全医師届出義務の感染症(保健センター)

一言“**イトコール**” 安佐医師会 **873-1840**にも連絡を頂けると助かります！

【急性ウイルス性肝炎、ペロ毒素産生腸管感染症(O157、26、など)、麻疹、風しん、つつが虫病、結核、オウム病、レジオネラ症、アメーバ赤痢、梅毒、AIDS・・・】

全会員に即情報
保健センターへの届出用紙有り

【沖縄では麻疹が流行、また広島でも風疹患者が報告されています！】
発疹をみたら→蚊・ダニ媒介感染、EB、麻疹、風疹、リンゴ病、エコー、エンテロ、アデノ、溶連菌、突発性発疹などを念頭に置きましょう！